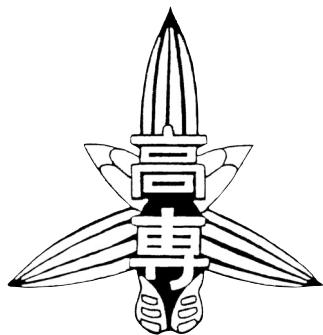


令和 6 年度

学生募集要項 入学案内



独立行政法人国立高等専門学校機構

高知工業高等専門学校

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番 1

TEL (088) 864-5644・5621

FAX (088) 864-5536

[学生課 総務・入試係]

ホームページアドレス <https://www.kochi-ct.ac.jp/>

目 次

学生募集要項

[1] 募集人員及び選抜方法	1
[2] 日 程 表	2
[3] WEB エントリーについて	3
[4] 推薦による選抜	4
[5] 学力検査による選抜	7
[6] 帰国生徒特別選抜	11
[7] 追 試 験	14
[8] 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	15
[9] 個人情報の取り扱いについて	15
[10] 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について	16
検査場案内図	17
入 学 案 内	21

出願書類用紙

1. 調査書〔推薦による選抜用〕
2. 調査書〔学力による選抜用〕
3. 学習成績一覧表
4. 志望理由書〔推薦による選抜のみ〕
5. 推薦書〔推薦による選抜のみ〕
6. 海外在住状況説明書〔帰国生徒特別選抜のみ〕

学生募集要項

アドミッションポリシー

高知工業高等専門学校（略称；高知高専）は、本科5年間に専攻科2年間を加えた7年間の一貫教育プログラムにおいて、幅広い知識・技術を複合・融合でき、地域や世界で活躍することができる実践力と研究能力を備えた人材を育成します。

高知高専ソーシャルデザイン工学科では、工学を学ぶための基礎学力を備え、若いときから幅広い知識・技術の修得に取り組み、様々な社会の課題を解決できる人になることを目標とし、社会に貢献したいという高い志を持った以下のようの方々の入学を心から歓迎します。

- ・モノづくりに情熱や好奇心を持っている人
- ・人々の暮らしに役立つための技術力を身に付けたいと夢を抱いている人
- ・協調性を持ちながら周りの人たちの先に立って行動ができる人
- ・地域社会の発展に貢献したいという志を持っている人
- ・世界を舞台に活躍したいというチャレンジ精神のある人

〔1〕募集人員及び選抜方法

1. 募集人員

学 科	募集人員（入学定員）	備 考
ソーシャルデザイン工学科	160名	「推薦」による募集人員は入学定員の80%程度です。 「帰国生徒特別選抜」による募集人員は若干名です。

2. 選 抜 方 法

- (1) 入学者の選抜は、「推薦」によるものと「学力検査」によるもの、「帰国生徒特別選抜」によるものの三つの方法で行います。
- (2) 推薦による募集人員は、入学定員の80%程度です。
- (3) 「推薦」による選抜で合格とならなかった者は、「学力検査」による選抜を受けることができます。

[2] 日 程 表

事 項		日 程
推 薦 に よ る 選 抜	WEB エントリー期間	令和5年12月1日(金)～12月19日(火)
	出願書類受付期間	令和5年12月12日(火)～12月19日(火)
	適性検査及び推薦面接	令和6年1月13日(土)
	合 格 発 表	令和6年1月19日(金) 12:00 (正午)
	入学確認書提出期間	令和6年1月23日(火)～1月29日(月)
学力検査による選抜	WEB エントリー期間	令和6年1月9日(火)～1月30日(火)
	出願書類受付期間	令和6年1月23日(火)～1月30日(火)
	学力検査	令和6年2月11日(日)
	合 格 発 表	令和6年2月16日(金) 12:00 (正午)
帰国生徒特別選抜	WEB エントリー期間	令和6年1月9日(火)～1月30日(火)
	出願書類受付期間	令和6年1月23日(火)～1月30日(火)
	学力検査	令和6年2月11日(日)
	合 格 発 表	令和6年2月16日(金) 12:00 (正午)
入 学 手 続 期 間		令和6年2月19日(月)～2月26日(月)
合 格 者 登 校 日		令和6年3月16日(土)

学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患している、又は罹患している疑いがあり、本校における入学者の選抜を受験できなかった場合は、追試験を受験できます。

P.14 「【7】追試験」を確認の上、お手続きください。詳細については、対象者にお知らせいたします。

[3] WEB エントリーについて

出願手続は、出願サイトにて行う「WEBエントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。



[4] 推薦による選抜

1. 出願資格

次の各号の全てに該当し、学校長が学業成績及び人物が優れていると認め責任を持つて推薦できる者とします。

なお、推薦により出願できる人数に制限はありません。

- (1) 令和6年3月に中学校・義務教育学校を卒業見込みの者、又は中等教育学校（前期課程）を修了見込みの者、および文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者
- (2) 第1学年及び第2学年が5段階評定で第3学年が10段階評定の場合、9教科の学習の記録の評定合計（満点180点）が120点以上、又は第1学年から第3学年までが5段階評定の場合、評定合計（満点135点）が90点以上あること。
- (3) 合格した場合には、必ず入学する者

2. 出願手続

- (1) 志願者によるWEBエントリー

志願者は、WEB出願サイトへの入力及び検定料（16,500円）の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍中学校へ提出してください。WEB出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(3)①に基づき、写真を貼り付けたうえで、在籍中学校へ提出してください。

・WEBエントリー期間：令和5年12月1日(金)9:00～令和5年12月19日(火)16:00

- (2) 在籍中学校長による出願書類の提出

在籍中学校長は、出願書類を受付期間内に一括して持参又は郵送で提出してください。

・受付期間：令和5年12月12日(火)～令和5年12月19日(火)

※土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

※郵送の場合は簡易書留で、**12月19日(火) 17:00必着**とします。

・受付時間：9:00から16:00まで

・受付場所：高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係

（〒783-8508 南国市物部乙200番1）

- (3) 出願書類等

次の書類を宛名票を貼った封筒に入れて、学校から一括して提出してください。郵送する場合は、必ず簡易書留でお送りください。

① 写 真 票	WEBエントリー完了後に発行される「写真票・宛名票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、4cm×3cmの写真（出願前3か月以内に撮影した無帽、上半身正面向き、無背景のもの）を貼り付けてください。
② 調 査 書 (推薦による選抜用)	<p>本校所定の用紙に学校長が作成し、厳封したもの。 ※下記の事項に該当する場合は、考慮されますので、調査書への記載をお願いします。</p> <p>○課外活動・学外活動において優秀な成績をおさめた者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育系クラブ…県大会で団体3位以内、個人8位以内 ・文化系クラブ…県以上の水準の大会において優秀な成績 ・県選抜メンバーあるいはそれに相当するメンバーに選ばれた者 ・国、地方公共団体、あるいは広く知られた公的な団体が主催する県以上の大会若しくはコンテストにおいて、優秀な成績をおさめた者

③ 学習成績一覧表	本校所定の用紙、又は公立高等学校指定の用紙を用いて、学校長が作成し、厳封したもの。
④ 志望理由書	本校所定の用紙に志願者本人が自筆で記入し、作成したもの。
⑤ 推薦書	本校所定の用紙に学校長が作成し厳封したもの。記入要領を参照してください。

②, ③, ④, ⑤の各様式は、本校ホームページ（<https://www.kochi-ct.ac.jp/>）よりダウンロードして使用することができます。ただし、この場合、②の記入要領については本募集要項綴じ込みの同用紙裏面に記載されている記入要領を参照してください。

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ② 「推薦」による選抜で合格とならなかった場合には、「学力検査」による選抜を受験することができます。受験を希望する場合は、WEB出願サイトのマイページから「学力選抜」に係る必要事項を入力し、写真票を在籍中学校から提出してください。調査書、学習成績一覧表の再提出及び入学検定料の再納付の必要はありません。なお、受験票及び写真票については、「学力選抜」で出力した受験票及び写真票を使用してください。（「推薦選抜」で使用した受験票及び写真票は利用できません。）検査日2月11日(日)8：50までに検査場に集合して下さい。詳しくは、「学力検査」による選抜のページを参照ください。
- ③ 出願書類に事実に反する記載のあった場合は、入学を取り消すことがあります。
- ④ 出願書類を提出し出願が完了すると、提出書類受領メールが届きます。受領メール到着後、WEB出願サイトのマイページから受験票の印刷が可能となりますので、ご自宅やコンビニエンスストア等で印刷してください。
- ⑤ 記載事項を訂正する場合は、訂正個所を二重線で抹消のうえ押印し、訂正事項を記入してください。
- ⑥ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができます。詳細はお問い合わせください。

(5) 検定料免除について

前年度入学者選抜試験実施日から、当該年度入学者選抜試験実施日の前日までの間において、次のいずれかに該当する場合は入学検定料を免除することができます。
詳細はお問い合わせください。

- ①本人又は学資負担者の居住地が被災し、災害救助法の適用を受け、居住する家屋が半壊以上の被害を受けた場合
- ②学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡した場合

3. 選抜の実施方法

- ① 選抜は、調査書（推薦による選抜用）、推薦書、志望理由書、適性検査（数学・英語）（マークシート方式）及び面接の結果を総合して行います。
- ② 適性検査（数学・英語）及び面接の日時は次のとおりです。

期 日	事 項	時 間
令和6年1月13日(土)	集 合	8：40
	適性検査（数学・英語）	9：00～9：50
	面 接	10：20～

③ 受験地は、下表の3か所となります。WEB出願サイトから希望受験地を選択してください。なお、出願書類提出後の受験地の変更は認めません。

受験地	検査場	所在地
高知高専	高知工業高等専門学校	高知県南国市物部乙200番1 A棟検査室
東京	オフィス東京	東京都中央区京橋1-6-8 コルマ京橋ビル 5F
大阪	TKP ガーデンシティ大阪梅田	大阪府大阪市福島区福島5-4-21 TKP ゲートタワービル 11F

- ④ 検査当日、受験者は8：40までに検査場に集合してください。
- ⑤ 検査室へ持ち込めるものは、受験票、筆記用具（黒鉛筆（H B）、消しゴム、鉛筆削り）及び腕時計（時計機能のみ）に限ります。
- ⑥ マークシート方式注意事項
解答用紙の該当するマーク部分を鉛筆で正しく塗りつぶしてください。消しゴムは、普段から使用しているもので大丈夫です。
※適性検査終了後、簡単なアンケートにご協力願います。この回答内容は、合否には関係ありません。

4. 合格発表

令和6年1月19日(金) 12:00(正午)に、本校A棟玄関において合格者の受験番号を掲示するとともに、合否の結果を文書で、本人及び校長へ郵送します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ(<https://www.kochi-ct.ac.jp/>)に、合格者の受験番号を掲載します。電話等による合否の照会には応じません。

5. 入学確約書の提出

「推薦」で合格通知を受けた者は、令和6年1月29日(月)までに、入学確約書を提出してください。

入学確約書を提出しない者は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

6. 入学手続き

合格者には2月中旬に入学手続き関係書類を送付しますので、次の期間に入学手続きを行ってください。

○入学手続き期間 令和6年2月19日(月)から2月26日(月)まで

7. 合格者の登校日

合格者に対して、令和6年3月16日(土) 9:00から入学に必要な説明を行いますので、保護者同伴で登校してください。

なお、保護者同伴が困難な場合でも、本人は必ず登校してください。登校しなかった場合には、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

(注) 病気その他真にやむを得ない理由で登校できない場合は、本校学生課総務・入試係(088-864-5644)へ事前相談してください。

[5] 学力検査による選抜

1. 出願資格

入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 中学校・義務教育学校を卒業した者、又は令和6年3月に中学校・義務教育学校を卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校（前期課程）を修了した者、又は令和6年3月に中等教育学校（前期課程）を修了見込みの者
- (3) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者）

2. 出願手続

- (1) 志願者によるWEBエントリー

志願者は、WEB出願サイトへの入力及び検定料（16,500円）の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍中学校へ提出してください。WEB出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(3)①に基づき、写真を貼り付けたうえで、在籍中学校へ提出してください。

- ・WEBエントリー期間：令和6年1月9日（火）9:00～令和6年1月30日（火）16:00

- (2) 在籍中学校長による出願書類の提出

在籍中学校長は、出願書類を受付期間内に一括して持参又は郵送で提出してください。

- ・受付期間：令和6年1月23日（火）～令和6年1月30日（火）

※土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

※郵送の場合は簡易書留で、**1月30日（火）17:00必着**とします。

- ・受付時間：9:00から16:00まで

- ・受付場所：高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係
(〒783-8508 南国市物部乙200番1)

- (3) 出願書類等

次の書類を宛名票を貼った封筒に入れて、学校から一括して提出してください。郵送する場合は、必ず簡易書留でお送りください。

ただし、「推薦」による選抜を受験した者は、(4)出願上の注意事項⑤を参照して下さい。

なお、1. 出願資格 (3) に該当する者は、直接本校に提出してください。

① 写 真 票	WEBエントリー完了後に発行される「写真票・宛名票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、4cm×3cmの写真（出願前3か月以内に撮影した無帽、上半身正面向き、無背景のもの）を貼り付けてください。
② 調 査 書 (学力による選抜用)	本校所定の用紙に学校長が作成し、巻封したもの。
③ 学習成績一覧表	本校所定の用紙、又は公立高等学校指定の用紙を用いて、学校長が作成し、巻封したもの。

②、③の様式は本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) よりダウンロードして使用することができます。

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。

② 出願書類に事実に反する記載のあった場合は、入学を取り消すことがあります。

③ WEB エントリー時に「出願時アンケート」にご協力願います。このアンケートは入学者の適正数を決めるために、志願者の皆さんに入学についての意思をお聞きするものです。この回答内容が合否に関係することはありません。

④ 出願書類を提出し出願が完了すると、提出書類受領メールが届きます。受領メール到着後、WEB 出願サイトのマイページから受験票の印刷が可能となりますので、ご自宅やコンビニエンスストア等で印刷してください。

⑤ 「推薦」による選抜で入学を志願した者で、合格とならなかった者は、「学力検査」による選抜を受験することができます。受験を希望する場合は、WEB 出願サイトのマイページから「学力選抜」に係る必要事項を入力し、写真票を在籍中学校から提出してください。調査書、学習成績一覧表の再提出及び入学検定料の再納付の必要はありません。なお、受験票及び写真票については、「学力選抜」で出力した受験票及び写真票を使用してください。(「推薦選抜」で使用した受験票及び写真票は利用できません。)

⑥ 記載事項を訂正する場合は、訂正個所を二重線で抹消のうえ押印し、訂正事項を記入してください。

⑦ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができます。詳細はお問い合わせください。

(5) 検定料免除について
前年度入学者選抜試験実施日から、当該年度入学者選抜試験実施日の前日までの間において、次のいずれかに該当する場合は入学検定料を免除されることがあります。
詳細はお問い合わせください。

①本人又は学資負担者の居住地が被災し、災害救助法の適用を受け、居住する家屋が半壊以上の被害を受けた場合

②学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡した場合

3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、校長から提出された調査書（学力による選抜用）と学力検査の結果を総合して行います。学力検査の実施は次のとおりです。

- ① 学力検査はマークシート方式とし、理科、英語、数学、国語、社会の5教科です。
 - ② 日程は、下表のとおりです。

期日	教科等	時間
令和6年 2月11日(日)	理科	9:30 ~ 10:20
	英語	10:40 ~ 11:30
	数学	11:50 ~ 12:40
	昼休み	
	国語	13:30 ~ 14:20
	社会	14:40 ~ 15:30

- ③ 受験地は、下表の4か所と最寄り地等受験制度の会場があります。WEB出願サイトから希望受験地を選択してください。但し、最寄り地等受験制度の会場を希望する場合は、事前相談が必要となりますので、P.16【10】「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度についてをご覧ください。
なお、出願書類提出後の受験地の変更は認めません。

受験地	検査場	所在地
高知高専	高知工業高等専門学校	高知県南国市物部乙200番1
四万十市	中村地区 建設協同組合会館	高知県四万十市右山元町3丁目3番26号
三好市	三好市中央公民館	徳島県三好市池田町マチ2476
岡山市	岡山大学 津島キャンパス	岡山県岡山市北区津島中2丁目1番1号

- ④ 学力検査当日、受験者は8：50までに検査場に集合してください。
 ⑤ 検査室へ持ち込めるものは、受験票、筆記用具（黒鉛筆（H B）、消しゴム、鉛筆削り）及び腕時計（時計機能のみ）に限ります。
 ⑥ マークシート方式注意事項
 解答用紙の該当するマーク部分を鉛筆で正しく塗りつぶしてください。消しゴムは、普段から使用しているもので大丈夫です。

4. 合格発表

令和6年2月16日(金) 12:00(正午)に、本校A棟玄関において合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送し、校長には合否の結果を文書で通知します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ（<https://www.kochi-ct.ac.jp/>）に、合格者の受験番号を掲載します。電話等による合否の照会には応じません。

5. 入学手続

合格者には2月中旬に入学手続関係書類を送付しますので、次の期間に入学手続きを行ってください。

○入学手続期間 令和6年2月19日(月)から2月26日(月)まで

6. 合格者の登校日

合格者に対して、令和6年3月16日(土) 9:00から 入学に必要な説明を行いますので、保護者同伴で登校してください。

なお、保護者同伴が困難な場合でも、本人は必ず登校してください。登校しなかった場合には、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

(注) 病気その他真にやむを得ない理由で登校できない場合は、本校学生課総務・入試係（088-864-5644）へ事前相談してください。

7. 追加合格

入学手続完了者が募集人員に満たないときは、追加合格を行うことがあります。

○予定期日 令和6年3月1日(金) 17:00頃

○実施方法 出願時に登録いただいた連絡先（WEBエントリー「志願者情報」に登録された電話番号）へ電話し、本人の入学意思確認を行いますので、本人が不在の場合でも連絡が直ちに行えるよう所在を明らかにしておいてください。

8. 入試成績（学力選抜）の簡易開示

学力検査による選抜を受験した者で、受験者が希望する場合、受験者本人に限り、入試成績の簡易開示（窓口閲覧）を申請することができます。

詳しくは、下記担当係までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係

TEL 088-864-5644

E-mail g-so-nyushi@jm.kochi-ct.ac.jp

[6] 帰国生徒特別選抜

1. 出願資格

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において原則として通算2年以上の者で、令和4年4月以降の帰国者）で、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 中学校・義務教育学校を卒業した者(令和6年3月に卒業見込みの者を含む)
 - (2) 中等教育学校（前期課程）を修了した者（令和6年3月に修了見込みの者を含む）
 - (3) 外国において学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者（令和6年3月修了見込みの者を含む）
 - (4) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和6年3月修了見込みの者を含む）
- 入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず令和5年11月24日(金)までに本校学生課総務・入試係まで電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2. 出願手続

- (1) 志願者によるWEBエントリー

志願者は、WEB出願サイトへの入力及び検定料（16,500円）の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍中学校へ提出してください。WEB出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(3)①に基づき、写真を貼り付けたうえで、在籍中学校へ提出してください。

・WEBエントリー期間：令和6年1月9日(火)9:00～令和6年1月30日(火)16:00

- (2) 在籍(出身)中学校長による出願書類の提出

在籍(出身)中学校長は、出願書類を受付期間内に持参又は郵送で一括して提出してください。

・受付期間：令和6年1月23日(火)～令和6年1月30日(火)

※土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

※郵送の場合は簡易書留で、**1月30日(火) 17:00必着**とします。

・受付時間：9:00から16:00まで

・受付場所：高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係

（〒783-8508 南国市物部乙200番1）

- (3) 出願書類等

次の書類を宛名票を貼った封筒に入れて、学校から一括して提出してください。郵送する場合は、必ず簡易書留でお送りください。

出願資格(1)及び(2)の場合は、①～④及び⑦の書類を学校が一括して提出してください。

なお、出願資格(3)及び(4)の場合は、①及び④～⑦の書類を入学志願者が直接本校に提出してください。

① 写 真 票	WEBエントリー完了後に発行される「写真票・宛名票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、4cm×3cmの写真（出願前3か月以内に撮影した無帽、上半身正面向き、無背景のもの）を貼り付けてください。
② 調 査 書 (学力による選抜用)	本校所定の用紙に学校長が作成し、巻封したもの。
③ 学習成績一覧表	本校所定の用紙、又は公立高等学校指定の用紙を用いて、学校長が作成し、巻封したもの。

④ 海外在住状況説明書	本校所定の用紙に必要事項を本人が記入し、作成したもの。
⑤ 成績証明書	在籍（出身）学校長が作成し、厳封したもの。
⑥ 卒業（修了）証明書 又は見込証明書	在籍（出身）学校長が作成し、厳封したもの。
⑦ 海外における在学期間についての証明書	任意様式。「②」、「⑤」、「⑥」の書面のいずれかに記される場合は不要。

②, ③, ④の各様式は本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) よりダウンロードして使用することができます。

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ② 出願書類に事実に反する記載のあった場合は、入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類を提出し出願が完了すると、提出書類受領メールが届きます。受領メール到着後、WEB出願サイトのマイページから受験票の印刷が可能となりますので、ご自宅やコンビニエンスストア等で印刷してください。
- ④ 記載事項を訂正する場合は、訂正個所を二重線で抹消のうえ押印し、訂正事項を記入してください。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができます。詳細はお問い合わせください。

(5) 検定料免除について

前年度入学者選抜試験実施日から、当該年度入学者選抜試験実施日の前日までの間において、次のいずれかに該当する場合は入学検定料を免除することができます。

詳細はお問い合わせください。

- ①本人又は学資負担者の居住地が被災し、災害救助法の適用を受け、居住する家屋が半壊以上の被害を受けた場合
- ②学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡した場合

3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、学校長から提出された調査書（成績証明書）と学力検査の結果、志望理由書及び面接の結果を総合して行います。学力検査の実施は次のとおりです。

- ① 学力検査はマークシート方式とし、理科、英語、数学の3教科です。
- ② 日程は、下表のとおりです。

期日	教科等	時間
令和6年 2月11日(日)	理科	9：30～10：20
	英語	10：40～11：30
	数学	11：50～12：40
	昼休み	
	志望理由書	13：30～14：20
	面接	14：40～

③ 受験地は、高知高専です。

受験地	検査場	所在地
高知高専	高知工業高等専門学校	高知県南国市物部乙200番1

- ④ 学力検査当日、受験者は8：50までに検査場に集合してください。
- ⑤ 検査室へ持ち込めるものは、受験票、筆記用具（黒鉛筆（H B）、消しゴム、鉛筆削り）及び腕時計（時計機能のみ）に限ります。
- ⑥ マークシート方式注意事項
解答用紙の該当するマーク部分を、鉛筆で正しく塗りつぶしてください。消しゴムは、普段から使用しているもので大丈夫です。

4. 合格発表

令和6年2月16日(金) 12:00(正午)に、本校A棟玄関において合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送し、校長には合否の結果を文書で通知します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ（<https://www.kochi-ct.ac.jp/>）に、合格者の受験番号を掲載します。電話等による合否の照会には応じません。

5. 入学手続

合格者には入学手続関係書類を送付しますので、次の期間に入学手続きを行ってください。

○入学手続期間 令和6年2月19日(月)から2月26日(月)まで

6. 合格者の登校日

合格者に対して、令和6年3月16日(土) 9:00から 入学に必要な説明を行いますので、保護者同伴で登校してください。

なお、保護者同伴が困難な場合でも、本人は必ず登校してください。登校しなかった場合には、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

(注) 病気その他真にやむを得ない理由で登校できない場合は、本校学生課総務・入試係（088-864-5644）へ事前相談してください。

7. 入試成績（帰国生徒特別選抜）の簡易開示

帰国生徒特別選抜を受験した者で、受験者が希望する場合、受験者本人に限り、入試成績の簡易開示（窓口閲覧）を申請することができます。

詳しくは、下記担当係までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係

TEL 088-864-5644

E-mail g-so-nyushi@jm.kochi-ct.ac.jp

[7] 追試験

1. 受験要件等

- (1) 次に掲げる者を対象に追試験を実施します。
- ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患している、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- イ その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者
- (2) アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとする。
- (3) アに示す本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条による出席停止の期間の基準を原則とする。

※ 上記に示す事由により、本試験を受験できない場合は、事前に本校学生課総務・入試係（088-864-5644）までご連絡ください。

前日および当日、本試験を受験できない場合も同様にご連絡ください。

2. 日 程

・推薦による選抜

適性検査及び推薦面接	令和6年1月28日(日)
合 格 発 表	令和6年1月30日(火) 12:00 (正午)
入学確約書提出期限	令和6年2月7日(水)必着
入 学 手 続 き 期 間	令和6年2月19日(月)～2月26日(月)

・学力検査による選抜／帰国生徒特別選抜

学 力 検 查	令和6年2月25日(日)
合 格 発 表	令和6年2月27日(火) 12:00 (正午)
入 学 手 続 き 期 間	令和6年2月29日(木)～3月6日(水)

3. 受 験 地

受験地	検 察 場	所 在 地
高知高専	高知工業高等専門学校	高知県南国市物部乙200番1

〔8〕 入学者選抜に関する合理的配慮の提供について

高知工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに高知高専学生課総務・入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定、2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3) 標準化された心理検査等の結果、4) 専門家の所見、5) 中学校・特別支援学校中等部等における支援状況に関する資料、6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては 提出の要不必要に関しても相談窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。
満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なさると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

相談窓口 高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係
TEL (088)864-5644・5621 FAX (088)864-5536
E-mail g-so-nyushi@jm.kochi-ct.ac.jp

〔9〕 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された出願書類等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学科、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

[10] 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な「最寄り地等受験制度」を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの「最寄り地等受験制度会場一覧」から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします(下記に記載している本校の「主たる受験地」は、事前相談は不要です)。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：高知工業高等専門学校学生課総務・入試係

電 話：088-864-5644・5621

相談期間：令和5年11月1日(水)～令和6年1月29日(月)

※提出に間に合うように余裕をもって事前相談をしてください。

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先

(機構ホームページ：<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/moyori.html>)

本校の「主たる受験地」：高知高専会場、四万十市会場、三好市会場、岡山市会場



(機構ホームページ)

※「推薦による選抜」「帰国生徒特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、原則受け付けません。

※最寄り地等受験制度の利用を希望する場合は、WEB出願画面で受験地選択時に「最寄り地等」を選択し、受験票・写真票に、事前相談の結果、受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」を記載してください。

【記載例：最寄り地等 (01函館高専)】

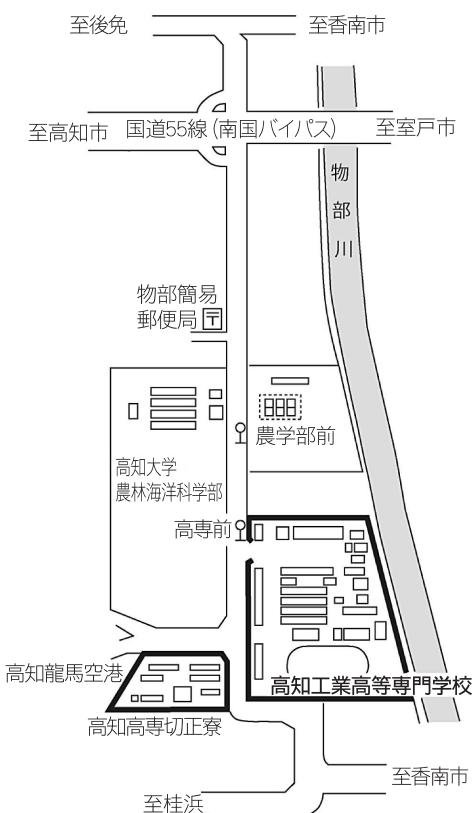
検査場

南国市高知高専検査場

高知工業高等専門学校



《検査場付近の案内図》



●本校までの交通案内 高知龍馬空港連絡バス

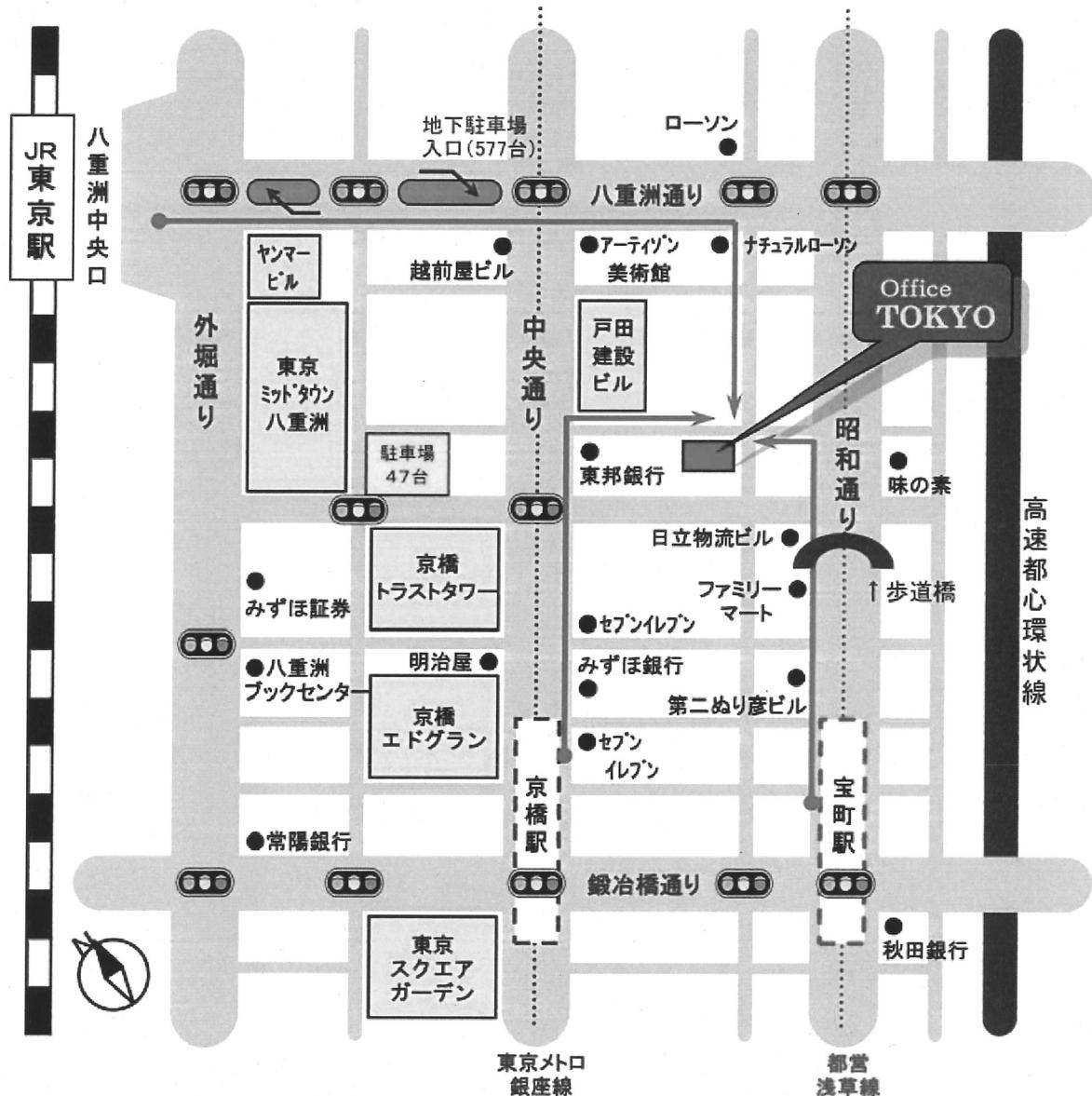
J R 高知駅 – はりまや橋 – 高知龍馬空港
J R 高知駅から所要時間約30分

※ 「高専前」に停車する場合がありますので、乗車時にご確認ください。
(空港から高専まで徒歩約10分)

検査場

東京検査場（推薦による選抜のみ）

オフィス東京



検査場

大阪検査場（推薦による選抜のみ）

TKPガーデンシティ大阪梅田



検査場

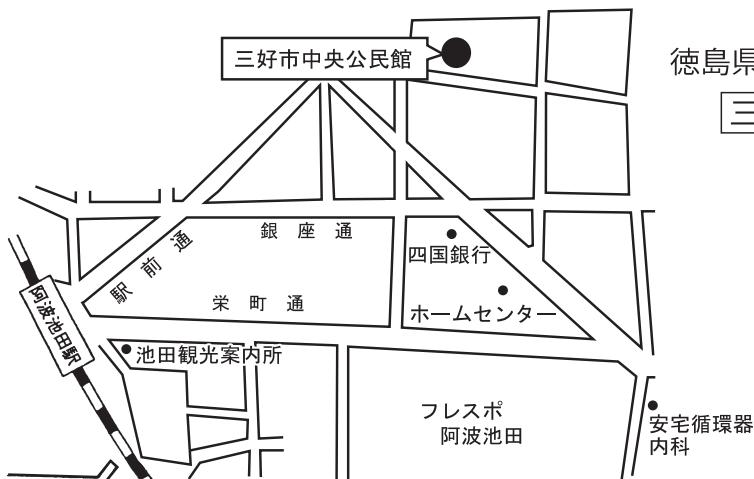
四万十市検査場（学力検査による選抜のみ）

中村地区建設協同組合会館



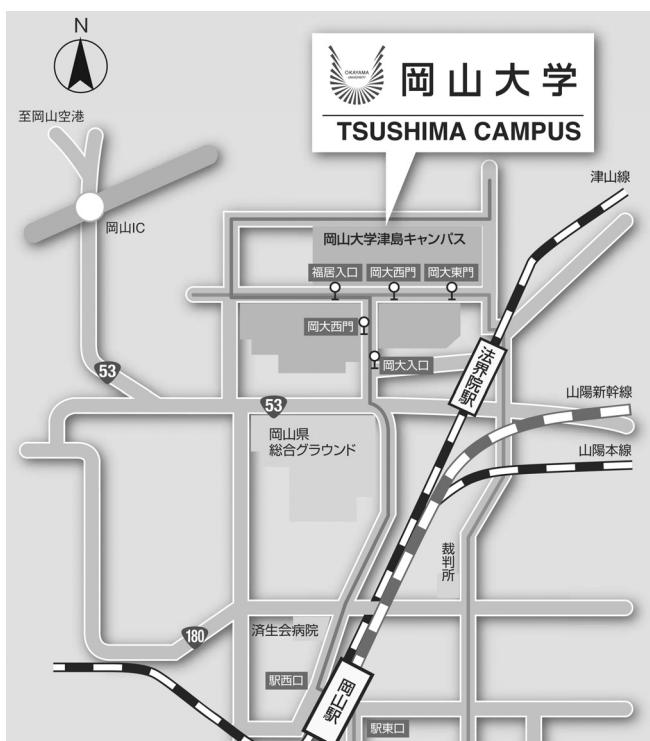
徳島県三好市検査場（学力検査による選抜のみ）

三好市中央公民館



岡山県岡山市検査場（学力検査による選抜のみ）

岡山大学津島キャンパス



入　学　案　内

1. 創　　設

深く専門の学芸を教授し、技術者として必要な能力を養うため、昭和37年に高等専門学校制度が創設され、本校はこの制度により、昭和38年4月に設立された国立工業高等専門学校です。

2. 教　育　方　針

学生自らすすんで実践することによって、学問的・技術的力量を身につけ、徳性を養い、将来、創造力のある風格の高い人間・技術者として国際社会を主体的に生きることを目指させる。

3. 入学定員及び修業年限

ソーシャルデザイン工学科（1学科5コース制）入学定員160名、修業年限は5年です。

4. ソーシャルデザイン工学科において養成する人材像

技術や情報が急速に高度化・多様化する現代のダイナミックな変化に即応できるよう、幅広い分野の知識・技術に触れ、自ら選択した特定領域の専門知識と他分野の知識を複合・融合できるハイブリッド型の知識・技術を備えた人材を育成する。また、倫理観と社会的責任感をもって主体的に行動でき、地域や世界が抱える課題を解決するための、判断力、実行力、チーム力などの人間力を備えた人材を育成する。

(学習・教育目標)

- (A) 倫理観と社会的責任感をもって行動できる
- (B) 幅広い知識・技術を融合・協働・相乗できる
- (C) 専門領域の知識・技術を修得し、地域社会に貢献できる
- (D) 国際適応力を備え、グローバルに活躍できる
- (E) 地域や世界が抱える課題解決のための創造力と技術力、チーム力が発揮できる

5. 各コースの概要（3年次からコース制）

【エネルギー・環境コース】

電気・電子システム技術の中心となる、生活を豊かにする情報通信技術とエレクトロニクス、生活を支える環境に優しい電気エネルギー技術やその環境技術を幅広く学び、高度情報化社会を支えるハードウェア、ソフトウェアからシステムまでをデザインできる実践的な技術を修得し、これからの中をリードする電気・電子・情報通信システム産業及びエネルギー関連産業を担う人材を育成する。

【ロボティクスコース】

介護や福祉、災害救助をはじめ、医療・福祉・農業・食品加工分野など社会で実際に活用・実装が期待されているロボットテクノロジーについて幅広い知識を

身に付けるとともに、基幹産業として今後の発展が期待されているロボット関連産業を担い、地域社会でこれらの産業を育成できる幅広い知識と技術を持ち、人々の社会生活をデザインできる人材を育成する。

【情報セキュリティコース】

高度情報化社会で重要な情報関連技術について、基礎から応用まで幅広い知識を身に付けるとともに、情報通信、ネットワーク、ハードウェアを含めたコンピュータシステム、特に情報セキュリティに関する知識と実践的な技術を修得し、人々の健全で安心・安全な暮らしと豊かな社会をデザインするとともに、その実現に貢献できる専門的・学際的な人材を育成する。

【まちづくり・防災コース】

土木・建築を主とした幅広い専門知識を融合し、社会基盤としての「まちづくり・住まいづくり」ができ、また地震・洪水などの自然災害から人々の暮らしを守る防災技術をもち、防災関連産業の振興や防災関連技術の発展に寄与でき、地球全体を視野に入れた環境を総合的にデザインできる人材を育成する。

【新素材・生命コース】

化学や生物学の基礎から応用までの幅広い知識をもとに、化学工業・環境・情報通信・精密機器分野などで利用されている高機能材料並びに医薬品製造・食品産業・環境分野などで生物の機能を活かす生命科学に関する知識と実践的な技術を修得し、地域社会からグローバル社会において、これからの未来を支える新素材及び生命科学関連産業の担い手になるべく、人類に有益なモノをデザインできる人材を育成する。

6. 学寮

本校の学寮（教育施設）は、規律ある共同生活を通じて、深い友情を育み、豊かな人格の形成に励むことを目標としています。

1年生で入寮を希望する者は、選考の上で原則全員入寮を許可しています。また、2年生以上の学生は入寮希望者の中から選考により入寮を許可しています。

7. 入学時に必要な諸経費（令和5年度の実績のため改定する場合があります）

区分	金額	備考
入学料	84,600円	入学時のみ
授業料	117,300円	年額234,600円の前期分(※1)
日本スポーツ振興センター費	1,550円	年1回(災害共済給付制度)
教科書・教材費	約45,000円	
制服費	約50,000円	
服装費	約35,000円	実習服・運動服・運動靴等
学生会費	6,000円	年額
その他経費	41,000円	後援会入会金20,000円 後援会費21,000円(年額)
合計	約380,450円	

(※1) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

学寮に関する諸経費

寄宿料・寮食費・諸経費	約143,300円	寮食費2ヶ月分を含む
-------------	-----------	------------

8. 奨 学 金

次の「(1)」及び「(2)」の奨学金制度があります。このほか、市町村の奨学金を受けている学生もいます。

(1) 日本学生支援機構奨学金について

学業、人物ともに優れ、かつ健康であって経済的理由により修学が困難と認められる学生については、選考のうえ貸与奨学金（返還義務がある奨学金）を受けることができます。

また、4年生以上を対象とした給付奨学金制度（原則として返還義務のない奨学金）があり、定められた要件と基準を満たす場合に支給を受けることができます。

原則、毎年春及び秋に募集を行います。

貸与奨学金の月額（令和5年度）

種類	対象	月額		備考
		自宅通学	自宅外通学	
第一種 (無利子)	1～3年生	21,000円 10,000円 のいずれか選択	22,500円 10,000円 のいずれか選択	<ul style="list-style-type: none"> 1～3年生時に申込をする場合 1～3年生時の月額と4年生に進級後の月額を選択します。 自宅外通学生は、自宅通学の月額も選択可能です。 最高月額は、奨学金申込時の家計支持者の収入が一定額以上の場合は、利用できません。
	4・5年生 専攻科生	45,000円 30,000円 20,000円 のいずれか選択	51,000円 40,000円 30,000円 20,000円 のいずれか選択	
第二種 (有利子)	4・5年生 専攻科生	20,000円～120,000円 (10,000円単位で選択)		

給付奨学金の月額（令和5年度）

対象	世帯の所得金額 に基づく区分	月額		備考
		自宅通学	自宅外通学	
4・5年生 専攻科生	第I区分 (非課税世帯)	17,500円 (25,800円)	34,200円	カッコ内の金額は、生活保護世帯及び児童養護施設等からの通学者が対象となります。
	第II区分 (準非課税世帯)	11,700円 (17,200円)	22,800円	
	第III区分 (準非課税世帯)	5,900円 (8,600円)	11,400円	

(注) 家計が急変した場合は、緊急採用制度があります。

- (2) 高知県高等学校等奨学金について（保護者が高知県内に居住している方対象）
高知県教育委員会より、高等学校・高等専門学校への進学・修学を希望しながら、経済的な理由で修学が困難な方に対し、選考のうえ奨学金が貸与されます。
原則、毎年春に募集を行います。

貸与月額（令和5年度）

区分	金額	備考
国公立	18,000円 又は 23,000円	中学校在学中に申請して内定者となると、入学後申請して採用となります。 (無利子)

(注) ただし条例により、日本学生支援機構又は母子・寡婦福祉法による修学資金その他国もしくは県からの奨学金等の貸与を受けている方は、この奨学金は貸与されません。（詳細は県の条例参照）

9. 入学料・寄宿料の免除

- (1) 入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（学資負担者）が死亡した場合又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない理由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、選考のうえ、入学料の全額もしくは半額を免除することができます。
- (2) 学資負担者が死亡した場合又は風水害等による災害を受け、納付困難と認められた場合には寄宿料を免除することができます。

10. 高等学校等就学支援金制度

国公私立を問わず、高等学校等の授業料の支援として一定の収入額（年収910万円程度）未満の世帯の生徒に対し、国の費用により就学支援金が支給される制度です。

本制度により本校の1～3年生（通算36ヶ月）の学生が受ける支給額は、月額9,900円（年額118,800円）です。但し、保護者の所得に応じて、就学支援金の加算または未支給となることがあります。

11. 教育課程

授業科目は、一般科目と専門科目に分かれており、以下のとおりの予定です。

一般科目		専門科目									
授業科目	日本語表現基礎	コース専門科目									
		エネルギー・環境コース		ロボティクスコース		情報セキュリティコース		まちづくり・防災コース		新素材・生命コース	
	文章表現	物理実験	物理実験	物理実験	物理実験	物理実験	物理実験	物理実験	物理実験	物理実験	物理実験
	現代社会	応用物理I	応用物理I	応用物理I	応用物理I	確率・統計解析	まちづくり・防災概論	無機化学	機械化學	分析化學	化學
	社会科学I	電気回路I	電気回路I	電子回路I	電子回路I	コンピュータネットワークI	建設材料学	有機化學	機械化學	化學	化學
	社会科学II	電磁気学I	電子回路I	ロボグランピング	ロボグランピング	ロボグランピングII	構造力学	物理化學	機械化學	化學	化學
	地域学	プログランピング	プログランピング	プログランピング	プログランピング	測量学	地盤工学	生化學	機械化學	化學	化學
	科学技術と倫理	環境化學	機械材料	機械材料	機械材料	情報代数	地盤工学I	材料學	機械化學	化學	化學
	産業論	工学実験I	ロボット工学概論	情報報代数	地盤工学I	自然・都市灾害論	情報化學基礎	機械化學	機械化學	化學	化學
	基礎数学IA	製図・CAD	材料力学I	離散数学	アルゴリズムとデータ構造	設計製図I	化學實驗序論	機器分析	機器分析	化學	化學
	基礎数学IB	デジタル回路	工作実習	情報セキュリティと法制度	情報セキュリティと法制度	土木・建築実験Iおよび測量実習	分析化學	機械化學	機械化學	化學	化學
	基礎数学IIA	電子回路I	機械デザインI	論理回路	論理回路	ロボグランピングI	有機化學・無機化學実驗	機器分析	機器分析	化學	化學
	基礎数学IIB	応用数学	製図・CAD	論理回路	ロボグランピングI	水理学I	応用数学	機械化學	機械化學	化學	化學
	微積分IA	工業数学	計測工学	情報工学実験I	暗号理論	水環境工学I	水理学I	機器分析	機器分析	化學	化學
	微積分IB	数学演習	工作法	コンピュータネットワークII	コンピュータネットワークII	建築史	建築計画I	機器分析	機器分析	化學	化學
	線形代数A	テクニカルライティングI	応用数学	グラフとオートマトン	グラフとオートマトン	無機化學	無機化學	機器分析	機器分析	化學	化學
	線形代数B	電気回路II	工業数学	応用数学	応用数学	地盤工学II	地盤工学II	機器分析	機器分析	化學	化學
	工業基礎数学A	電磁気学II	電子演習	テクニカルライティングI	テクニカルライティングI	機械力学II	機械力学II	機器分析	機器分析	化學	化學
	工業基礎数学B	電子回路II	テクニカルライティングI	テクニカルライティングI	テクニカルライティングI	機械力学III	機械力学III	機器分析	機器分析	化學	化學
	微積分II	制御工学	材料力学II	アセンブリI	アセンブリI	構造力学II	構造力学II	機器分析	機器分析	化學	化學
	数学活用	電気機器	材料力学III	コンバインI	コンバインI	地盤工学II	地盤工学II	機器分析	機器分析	化學	化學
	物理IA	工学実験II	機械デザインII	ソフトウェア工学	ソフトウェア工学	防災工学I	防災工学I	分子生物学	分子生物学	化學	化學
	化学生物IA	電気電子システムセミナー	流れ学I	データ解析	データ解析	防災工学II	防災工学II	分子生物学	分子生物学	化學	化學
	化学生物IB	情報通信工学	熱力学I	オペレーティングシステム	オペレーティングシステム	コンクリート構造学I	コンクリート構造学I	分子生物学	分子生物学	化學	化學
	物理II	エネルギー資源	ロボット工学I	コンピューターアーキテクチャ	コンピューターアーキテクチャ	設計製図II	設計製図II	微生物学	微生物学	化學	化學
	化学生物II	生産工学	ロボット工学II	データベースシステム	データベースシステム	機器分析	機器分析	分子生物学	分子生物学	化學	化學
	総合理科	テクニカルライティングII	電子回路II	情報工学実験II	情報セキュリティセミナー	都市計画I	都市計画I	物理化學	物理化學	化學	化學
	生物	エネルギー変換	ロボット工学実験I	情報セキュリティセミナー	情報セキュリティセミナー	都市計画II	都市計画II	化學	化學	化學	化學
	物理III	パワーエレクトロニクス	ロボット工学実験I	符号理論	符号理論	機械力学III	機械力学III	機器分析	機器分析	化學	化學
	保健体育IA	エネルギーシステム	機械力学I	アセンブリII	アセンブリII	構造力学III	構造力学III	機器分析	機器分析	化學	化學
	保健体育IB	通信工学	数值計算法	数值計算法	数值計算法	地盤工学III	地盤工学III	機器分析	機器分析	化學	化學
	保健体育II	センサ工学	ライフエンジニアリング	テクニカルライティングII	テクニカルライティングII	機械力学IV	機械力学IV	機器分析	機器分析	化學	化學
	保健体育III	電子デバイス	テクニカルライティングII	ネットワークセキュリティ	ネットワークセキュリティ	ネットワーク運用リテラシー	ネットワーク運用リテラシー	機器分析	機器分析	化學	化學
	保健体育IV	工学実験III	生産システム工学	生産システム工学	生産システム工学	防災工学III	防災工学III	機器分析	機器分析	化學	化學
	音楽	卒業研究	機械力学II	マシンビジョン	マシンビジョン	土木・建築実験	土木・建築実験	分子生物学	分子生物学	化學	化學
	美術	卒業研究	知能システムデザインI	画像処理	画像処理	環境工学	環境工学	分子生物学	分子生物学	化學	化學
	基礎英語IA	知能システムデザインII	ソフトウェアセキュリティ	ソフトウェアセキュリティ	ソフトウェアセキュリティ	卒業研究	卒業研究	分子生物学	分子生物学	化學	化學
	基礎英語IB	制御工学I	組み込みシステム	組み込みシステム	組み込みシステム	卒業研究	卒業研究	分子生物学	分子生物学	化學	化學
	英語表現I	制御工学II	ハードウェアセキュリティ	ハードウェアセキュリティ	ハードウェアセキュリティ	卒業研究	卒業研究	分子生物学	分子生物学	化學	化學
	基礎英語IIA	ロボットデザインI	情報工学実験III	情報工学実験III	情報工学実験III	卒業研究	卒業研究	分子生物学	分子生物学	化學	化學
	基礎英語IIB	ロボット工学実験II	卒業研究	卒業研究	卒業研究	卒業研究	卒業研究	分子生物学	分子生物学	化學	化學
	基礎英語III A	基礎英語III B	基礎英語III C	共通専門科目	共通専門科目	共通専門科目	共通専門科目	共通専門科目	共通専門科目	共通専門科目	共通専門科目
	英語表現III	情報処理	デザイン工学演習I	ソーシャルデザイン入門	力学基礎	電気基礎	力学基礎	電気基礎	力学基礎	電気基礎	力学基礎
	総合英語I	有機無機化學基礎	プログラミング基礎	デザイン工学演習II	ソーシャルデザイン基礎	ソーシャルデザイン基礎	ソーシャルデザイン基礎	ソーシャルデザイン基礎	ソーシャルデザイン基礎	ソーシャルデザイン基礎	ソーシャルデザイン基礎
	総合英語II										
選択科目											
中国語	哲學	計測工学	応用物理IIA	数学演習A	数学演習A	数学演習A	数学演習A	数学演習A	数学演習A	数学演習A	数学演習A
	経済学	応用物理IIA	応用物理IIB	応用物理IIB	応用物理IIB	応用物理IIB	応用物理IIB	応用物理IIB	応用物理IIB	応用物理IIB	応用物理IIB
	国語	地域協働演習	地域協働演習	地域協働演習	地域協働演習	地域協働演習	地域協働演習	地域協働演習	地域協働演習	地域協働演習	地域協働演習
	文化	校外実習	電気回路II	流れ学II	流れ学II	流れ学II	流れ学II	流れ学II	流れ学II	流れ学II	流れ学II
	道	環境マネジメント	校外実習	生体信号処理	生体信号処理	水理学II	水理学II	水理学II	水理学II	水理学II	水理学II
	イ	材料力学概論	電気電子工学	電気電子工学	電気電子工学	建築環境工学II	建築環境工学II	建築環境工学II	建築環境工学II	建築環境工学II	建築環境工学II
	ツ	ロボット工学概論	材料力学概論	論理学II	論理学II	一般構造	一般構造	一般構造	一般構造	一般構造	一般構造
	語	情報セキュリティと法制度	環境マネジメント	電気電子工学	電気電子工学	建築計画II	建築計画II	建築計画II	建築計画II	建築計画II	建築計画II
	中	熱・流体力工学	情報セキュリティと法制度	ロボット工学概論	ロボット工学概論	金属性材料	金属性材料	金属性材料	金属性材料	金属性材料	金属性材料
	國	環境工学	環境マネジメント	環境マネジメント	環境マネジメント	機能性材料	機能性材料	機能性材料	機能性材料	機能性材料	機能性材料
		先端エネルギー概論	エネルギー工学	材料力学概論	材料力学概論	情報セキュリティマネジメント	情報セキュリティマネジメント	情報セキュリティマネジメント	情報セキュリティマネジメント	情報セキュリティマネジメント	情報セキュリティマネジメント
		半導体材料	エネルギー工学	ハイパフォマンスコンピューティング	ハイパフォマンスコンピューティング	伝子工学	伝子工学	伝子工学	伝子工学	伝子工学	伝子工学
		応用情報処理	モバイルプログラミング	モバイルプログラミング	モバイルプログラミング	河川工学	河川工学	河川工学	河川工学	河川工学	河川工学
						建築設備	建築設備	建築設備	建築設備	建築設備	建築設備
						建築構造計画	建築構造計画	建築構造計画	建築構造計画	建築構造計画	建築構造計画
						建築施工及び建築法規	建築施工及び建築法規	建築施工及び建築法規	建築施工及び建築法規	建築施工及び建築法規	建築施工及び建築法規
						建築設計製図	建築設計製図	建築設計製図	建築設計製図	建築設計製図	建築設計製図
						土木設計製図	土木設計製図	土木設計製図	土木設計製図	土木設計製図	土木設計製図

出願書類用紙

1. 調査書〔推薦による選抜用〕
2. 調査書〔学力による選抜用〕
3. 学習成績一覧表
4. 志望理由書〔推薦による選抜のみ〕
5. 推薦書〔推薦による選抜のみ〕
6. 海外在住状況説明書〔帰国生徒特別選抜のみ〕

令和6年度 高知工業高等専門学校入学志願者調査書（推薦による選抜用）

受験番号

*42 -

高 知 工 業 高 等 専 門 学 校		推 薦		志 願 者		性 別		現 住 所		卒業見込年月			
				氏 名						年 月			
				生年 月 日		平成 年 月 日				卒業見込			
各 教 科 の 学 習 の 記 錄	教科		国語	社会	数学	理科	音楽	保健体育	技術・家庭	外国语	計	総合的な学習の時間の記録	
	1年										1年		
	2年										2年		
	3年												
特 別 活 動 の 記 錄	3年は（□10段階、□5段階）評定（いづれかの□にレ印）										合計	その他の活動の記録	
	教科		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国语		
	第3学年の 知識・技能												
	思考・判断・表現												
行 動 の 記 錄	第3学年の 健 康 的 な 慣 み		基 生 活 的 な 慣 み		自 主 性		創 意 工 夫		思 い や り 協 力		勤 劳 奉 仕		記載事項に相違ありません。 記載者氏名
	第3学年の 状 況		第3学年の 状 況		責 任 感								
	行 動 の 記 錄												
出		1年		出		1年		出		1年		学年 欠席 日数	
の		2年		の		2年		の		3年		出 席 し な い 数	
記												遅 刻 ・ 早 退 の 回 数	
総 合												所 見	
所 見													
記 載 者 氏 名												印	

注: ※印欄は記入しないでください。
裏面の記入要領を参照してください。

記入要領

- 1 各教科の学習の記録の評定について
第1学年及び第2学年については、指導要録に記載されたもの（5段階評定）を転記してください。
第3学年については、12月10日までの成績を総合して10段階あるいは5段階で記入してください。どちらで記入したか該当する□にレ印を付してください。
- 2 観点別学習状況について
第3学年の観点別学習状況は、指導要録に記載された12月10日までの観点を転記してください。
- 3 各観点の評価については、A、Cの場合のみ記入してください。
- 4 特別活動の記録について
特に優れている項目に○印を記入してください。
- 5 行動の記録について
特に優れている項目に○印を記入してください。
- 6 総合的な学習の時間の記録について
第1学年及び第2学年については指導要録の記載に基づいて記入し、第3学年については12月10日までの学習活動及び評価を総合して記入してください。
- 7 その他の活動の記録について
学校内外における部活動への取組状況、各種大会やコンクール等における記録・成績、表彰を受けた行為、資格取得（英語検定、珠算検定、武道の段位等）、ボランティア活動等について記入してください。
- 8 出欠の記録について
令和5年12月10日までの状況を記入してください。
- 9 総合所見について
総合所見は、志願者の人物、行動、学業等について総合的に記入してください。

令和6年度 高知工業高等専門学校入学志願者調査書（学力による選抜用）

受験番号	※ 42 -
------	--------

高知工業 高等専門学校		検査区分	学力	志願者	ふりがな 氏名						性別
				生年月日	平成 年 月 日						
現住所											卒業又は卒業見込年月 年 月 卒業・卒業見込
	教科		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語
各教科の学習の記録	評定	1年									
		2年									
		3年									
	3年は（□10段階、□5段階）評定（いずれかの□にレ印）										合計
記載事項に相違ありません。 学校名 令和 年 月 日 校長氏名 記載者氏名 印											

注. ※印欄は記入しないでください。

記入要領

1 各教科の学習の記録の評定について

- (1) 第1学年及び第2学年については、指導要録に記載されたもの（5段階評定）を転記してください。
- (2) 第3学年については、12月10日までの成績を総合して10段階あるいは5段階で記入してください。
どちらで記入したか該当する□にレ印を付してください。
ただし、過年度卒業生については指導要録から転記してください。（5段階評定）

学習成績一覧表

高知工業高等専門学校長 殿

入学志願者の在籍するクラスについて下記のとおり報告します。
なお、学習の記録の評定は（□10段階評定、□5段階評定）です。

校長氏名

第3学年 組 中学校 記載者氏名

印

令和 年 月 日

受験番号	※ 42 -
------	--------

作成記入上の注意

- ① 志願者1名につき1枚作成してください。
- ② 第3学年の12月10日までの評定を学級全員について記入してください。
- ③ 氏名欄は、志願者のみ記入してください。
- ④ 各教科の評定は、10段階あるいは5段階で記入し、どちらで記入したか該当する□にレ印を付してください（過年度卒業生については5段階）。
- ⑤ 成績順位は、合計点順とし、合計点順位は同順位としてください。

氏名	学習の記録						合計	成績順位
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術		
整理番号								
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
50								

注: ※印欄は記入しないでください。

受験番号
※ 42 -

志願者本人が自筆で記入し作成してください。

志望理由書

高知工業高等専門学校長 殿

令和 年 月 日

志 願 者	ふりがな	
	氏名	
	生年月日	平成 年 月 日
	学校名	

下記の1~2のことからについて、それぞれ書いてください。

1. あなたが本校（高知高専）を志望する理由
2. その他（あなたが入学後に取り組みたいことや将来の夢など）

（15行用紙）

注. ※印欄は記入しないでください。

黒又は青インク（万年筆又はボールペン）を使用し、楷書で記入してください。

受験番号
※ 42 -

※印欄は記入しないでください。

推 薦 書

令和 年 月 日

高知工業高等専門学校長 殿

学 校 名

校 長 名

印

下記の者は、推薦理由のとおり、貴校に入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦します。

記

ふりがな		生年月日
氏名		平成 年 月 日

推薦理由

記 入 要 領

推薦理由の記入に際しては、単に「真面目である」「よく勉強する」などの概評ではなく、下記の事項も参考にし、具体的に記入してください。

- 1 本人を推薦する根拠となった学業上の特別の事由
- 2 人物、性格等について、本人の特性をよく表している具体的事例
- 3 適性、意欲等がよく表れている具体的事例
- 4 本人の生活態度、趣味、特技、部活動等についての推薦する具体的事例
- 5 上記項目に属しないその他の推薦事由等

帰国生徒特別選抜 海外在住状況説明書

令和 年 月 日

高知工業高等専門学校長 殿

志願者名 _____

保護者名 _____

(印)

下記の記載事項は、事実と相違ないことを誓約いたします。

記

1. 海外在住地名

2. 海外在住期間 志願者 年 月 日 ~ 年 月 日
 保護者 年 月 日 ~ 年 月 日

3. 出国前・海外在住中・帰国後の学歴

学 校 名	学校所在地 (国・都市名)	期 間

【備考】特に参考になることがあれば、ご記入ください。

